

## 報道関係者各位

2011年1月21日  
ディサークル株式会社

# ユーザビリティのさらなる強化を図ったグループウェア×ワークフロー 『POWER EGG2.0 自治体版 Ver2.2』を出荷開始

グループウェア、ワークフロー関連ソフトウェアの開発・販売を行うディサークル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：西岡 毅 以下、ディサークル）は、ポータル型ワークフローシステムの最新版『POWER EGG（パワーエッグ）2.0 自治体版 Ver2.2』を、2011年1月21日より出荷開始することを発表致します。

『POWER EGG』は、統制強化と業務効率向上の両立を図る上場企業や中堅企業向けに、「気づき」から「行動」を促すプッシュ型ポータル機能やワークフロー機能等を提供し、2010年12月末時点で、1,049社（自治体：76団体を含む）235,500ライセンスの販売実績となり、国産ポータル型ワークフローシステムとして高い評価を受けています。

このたび発表する『POWER EGG2.0 自治体版 Ver2.2』では、ユーザビリティのさらなる強化を図り、より使い勝手の良い操作性を実現しています。地方自治体では、平成の大合併直後のシステム統合から数年が経過し、システムの更新期を迎えています。統合後に導入した、グループウェア、ワークフローがなかなか上手く運用定着せずに、使いこなせていない組織に POWER EGG2.0 自治体版 Ver2.2 を導入することで、運用定着が図られ、業務効率向上や統制強化というグループウェア、ワークフロー導入の本来の目的が実現すると考えています。

## 【POWER EGG2.0 自治体版 Ver2.2 機能強化ポイント】

### ユーザビリティのさらなる強化

- ドラッグ&ドロップによるファイル添付機能を追加
- POWER EGG2.0 内の情報や、外部 URL のブックマーク機能を追加
- 情報を簡単に探し出せるよう閲覧履歴画面を追加

### ワークフローエンジンの強化

- 外部システムとの連携簡易化とエンジン強化

### スマートフォンとの連携強化

- POWER EGG リマインダー for iPhone の提供
- POWER EGG のスケジュールを iPhone/iPad のカレンダーで閲覧可能
- iPhone/iPad/Android では添付ファイルの閲覧が可能

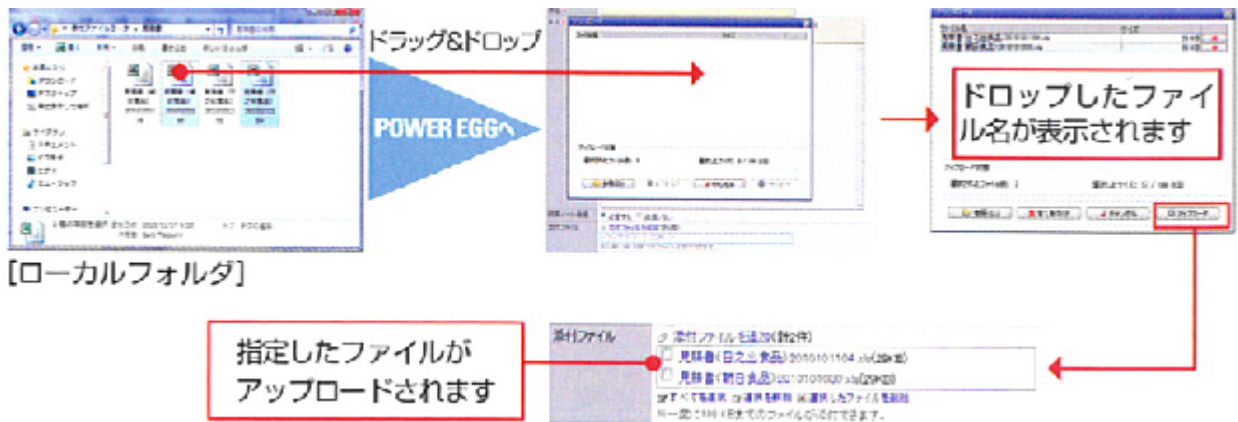
注 閲覧可能な添付ファイルのファイル形式は、スマートフォンに依存します。

### 新動作環境への対応

- Windows Server 2008 R2、Oracle11g R2 等へ対応

## 【POWER EGG2.0 自治体版 Ver2.2 ユーザビリティ強化ポイント】

- ・ ドラッグ&ドロップによるファイル添付が可能。また複数のファイルを一括添付可能。



クライアントPCにJava Runtime Environment (JRE) 1.6\_10 以上がインストールされている必要があります。  
 JRE1.6\_10以上がインストールされていない場合、ファイル添付操作は従来と変わりません。  
 ブラウザ起動後、最初にファイル添付画面を開くとき、少々時間がかかります。

### <ディサークル株式会社について>

ディサークル株式会社は、ビジネスポータル関連のパッケージソフトウェアを開発・販売することを目的に1999年4月30日に設立されました。「ビジネスポータル・ソリューションの提供」をメインテーマに、マーケットニーズを的確に掴んだ製品開発を目指し、お客様にとって確実に導入効果が得られる製品 POWER EGG を2000年2月より販売しています。2010年12月末時点で、民間企業、医療機関、自治体など1,049社、235,500ライセンスの販売実績があります。

### <登録商標>

POWER EGG はディサークル株式会社の登録商標です。  
 その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

### <本件に関するお問い合わせ先>

ディサークル株式会社  
 パートナー営業部 企画担当 川田  
 TEL. 03-5551-0321 FAX. 03-5551-0329  
 E-mail: [kawada@d-circle.com](mailto:kawada@d-circle.com)